

新宮鉄道の時代

第7回

経営者への提言⑥

「社長大好き」

ハタコンサル
タント代表 降旗 達生



さて、次に先日食肉に関する不正を行い、会社を開鎖したY食品の社長は、アルバイトを解雇することを発表した。会社を守るうべに、社長は当然のように、お客様は商品の評価以上に社長の考え方、理念に共感できることを決めていた。

さて、次に先日食肉に関する不正を行い、会社を開鎖したY食品の社長は、アルバイトを解雇することを発表した。会社を守るうべに、社長は当然のように、お客様は商品の評価以上に社長の考え方、理念に共感できることを決めていた。

さて、次に先日食肉に関する不正を行い、会社を開鎖したY食品の社長は、アルバイトを解雇することを発表した。会社を守るうべに、社長は当然のように、お客様は商品の評価以上に社長の考え方、理念に共感できることを決めていた。

さて、次に先日食肉に関する不正を行い、会社を開鎖したY食品の社長は、アルバイトを解雇することを発表した。会社を守るうべに、社長は当然のように、お客様は商品の評価以上に社長の考え方、理念に共感できることを決めていた。

ある住宅のリフォーム会社でのことである。その会社では、営業マンの売上げ実績を毎月発表している。ここ数月来売上げトップは人社間もない女性だった。私は、その女性にどのようにして営業をしているのか聞いてみた。すると次のとおりに言つたのだ。

「私はお客様の前で商品の説明はほとんどしません。お話しするのは、おおらかいい女性の訪問を受けたお客様は、こんなふうにお話しますのは、当社に自社の社長のことを話すからです。社長のいる会社は、いい仕事に感動していただきたい

「私はお客様の前で商品の説明はほとんどしません。お話しするのは、こんな人の社長のことです。お話をされるのは、当社に自社の社長のことと話をされたお嬢様は、こんな人の社長のことです。社長のいる会社は、いい仕